

タイトル

「自己肯定感が低い彼女と相思相愛甘々SEX」

設定

西園 みちる

西園家の第一子だが、絶縁済み。5つ年下の弟が現在第一子として育てられている。弟は姉がいることを知らない。

喋っている相手が言った言葉をもう一回口に出してしまう癖がある。

自身がなさそうな顔をいつもしているが、懐いた相手には子犬のような笑顔を見せる。

親に捨てられてから男女の教育などを教えられていないので距離感がバグっている。自分に自信がない、

Cカップ、身長は普通程度、顔良し。

勉強はある程度できるが、瞬間記憶能力を保持しているが、人の顔と名前が一致しない障害を持っているため完全ではない。

梅の花が好き（両親との思い出、SS参照）

クラスメイトくん（主人公）

善人、だけど色欲に弱い面もある、一途。

両親に愛されて育った、誰かを大切にでき、幸せに導ける子。

黄色は主人公のセリフ、実際は声無し、青はSE

トラック①一日目

《夜の道、遠くから鈴虫の声が聞こえる》

あれ？たしか同じクラスの人、だよね……？

ほら、同じクラスの西園みちるです。

《主人公、つられて名前を名乗る》

えっとごめんね、あたし、人の名前覚えることが難しいんだ、顔は覚えられ
るんだけど……、幼少期からそうでさ、覚えられないのごめんね。ねっ、クラス
メイトくん、こんな時間に出歩いてどうしたの？しかもあたしんちの近所で。

『近所なんだ、といっても最近越してきたんだけど』

へー、クラスメイトくんもご近所さんなの？ああ入学と同時に引っ越してきた
のか。そっか、じゃあご近所さん同士よろしくだね。

ねえ、どこ行くの？コンビニ？ご両親は？心配しないの？

『結婚記念日で旅行中、仲がいいんだよ、でも夕飯ないから買い出しに』

ふーん、今日結婚記念日で旅行してるんだ、仲良しさんだね。うちとは大違い。

『西園さんの家は違うの……？（おそろおそろ）』

53 うち？しらない。だって家帰ってこないだもん。
54 帰ってきてても月一。
55

56 『忙しいのご両親？』
57

58 忙しいの？ってさあ？知らない。
59

60 ほかに家でもあるんじゃない？ほかの子供たちと暮らす家が。
61

62 『もしかしてふり……あつごめっ』
63

64 ああ、違うの、不倫とかじゃないよ！ただあたしが出来損ないだったから捨て
65 られただけ。
66

67 さっきも言ったけどあたし他人の名前覚えられないの、文字としては認識でき
68 るけど顔と一致しなくて、だからね、後継ぎとしての機能がなくて見捨てら
69 れちゃったんだ。
70

71 『後継ぎって……何？』
72

73 後継ぎって知らない？有名だと思っただけでCMとかでも流れてる西園コー
74 ポレーションって、知ってる？
75

76 『ああ知ってる、昨日食べた晩飯そのカップラーメンだったし』
77

78 知ってるよね、有名だもんね……あたし、その娘なの。
79

80 しかも長女。赤ちゃんの頃は大切にされてたらしいんだけど後継ぎとして役に
81 立たないことがばれちゃったら捨てられちゃった。

《主人公泣き出す》

ああ、ど、どうしたの？急に泣き出しちゃって、ごめんね、あたしの生い立ち
なんか興味ないよね、不快な話してごめんね。

『違う、違うよ、あんまりにも可哀想で……』

ちがう？かわいそう？あたしが……？そうなのかな。わかんないや。あたしに
とつての普通は今の生活だから。

わかんないや……わかんない。ねえあたし可哀想なのかな？

わかんないっ（泣き出す）、わかんないよ……

《フェードアウト》

場面転換

《主人公の家、リビング》

ごめんね、急に泣き出して。家にまであげてもらってさ。

申し訳ないよ、ごめんね、ごめん。もう、家帰るから、ごめんね。

『夜危ないから泊っていきな、帰るのは朝でいいでしょ』

えっ、今何言ったかわかってる？泊ってけばって。迷惑かけちゃう。

夜遅くて危険だから、帰るのは朝でいいって、そんなの迷惑じゃない？あたし、
夜道でも大丈夫だから。近所だし、心配しないで。ね？

105 《みちる、立ち上がる》

106 S E

107 (布音)

108 《主人公、みちるの手を握りひきとめる》

109
110 そんな、手強く引つ張らなくても……わかった、今日だけだよ、泊まらせても
111 らうね。

112
113 『自分のベッドを使ってくれ』

114
115 ベッド貸すってわざわざ……ありがとう。

116 優しいんだね、君は。そういうところ人として好ましいと思うよ。

117
118 《主人公照れる》

119 『急に何を……!!』

120
121 えっと、クラスの人たちが君の悪いところ言ってるの見たことないからさ、だ
122 から。優しいんだねって。あたしを完全な善意で泊まらせてくれてるみたいだ
123 し。優しいんだねって。君なら自分の子供大事にしそうだね。

124 ご両親の教育が良かったのかな。

125 それじゃあベッド借りるね、おやすみ。

126
127 『おやすみ』

128 S E

129 (扉音)

130 (布音)

トラック②二日目

おはよう、きのうはありがとう。

『うん……おは……うん』

ふふっ、まだ寝ぼけてる。

《主人公眠そうにしている》

ねえ、君さ朝ご飯自分で作ってる？両親今いないんでしょう？

『コンビニで朝ご飯……』

コンビニなんだ、だから昨日……

もし良ければなんだけど作らせてくれないかな、朝ご飯。

あたしお手伝いさんに教えてもらってるから人並み以上にはできるよ。

『うん、お願い』

ありがとう、じゃあ借りるね？冷蔵庫の中にあるもの使っていいかな……？

うん、ありがとう。腕によりをかけておいしいもの作ってあげる。サンドイッチ食べれる？

『たべれる』

よかった、顔洗ってきな？作っておくからその間に完全に目覚まそう。

《フェードアウト》

《フェードイン》

SE

(水音)

(遠くで鼻歌が聞こえる)

(水を止める音)

(主人公の足音、少し歩いて止まる)

んっ、終わった？おはよう。

ふふっまだねむそーな顔してる。

いい子いい子、学校があるから起きようね〜？

(耳元でふーっとする)

『……！』

びっくりした？起きた？

『起きた……』

偉い偉い。サンドイッチ作たから食べよ？あとで材料のお金支払うから。

『必要ないよ』

えっいらないってなんで……？

『作ってもらった上にお金もらいたくない、自分の家のモノだし』

作ってもらった上に、ってでも……

『ダメかな？』

うん、わかった（不服そうに）

たくさん作ったからさ、お弁当にもできるよ？ダメかな……？あたしの作った物なんか……

『いいの？嬉しい』

いいの……？嬉しい、ねっ食べよ？

SE

（椅子を引く音）

（ものを食べるみちるの音、小声でいただきます）

『美味しい、美味しいよ、ありがとう』

美味しい、美味しい（囁みしめている）ほんと！？

いままで誰にも食べてもらったことなかったから、自分では美味しいと思ってるんだけどね、君においしいって言ってもらえてうれしい。

えへへ、幸せだな。誰かに褒めてもらうのってこんなにうれしいんだね、初めて知った、ずっと貶されてばかりだったから。

どうして覚えられないんだって、だから、嬉しいなって（泣き出しそうな声で）

SE

（布音）

（抱き着く、耳元で）

ありがとう、嬉しい、嘘でもほんとでも嬉しい、こんな気持ちがあるなんて知らなかった、ありがとう、クラスメイトくん

（耳元で）ほんとにありがとう、感謝してる。

『えっとその、近い……』

（びっくりした様子で）わっ、ごめんね！……急に抱き着いて。ごめん……

『いやむしろ、役満だったから……』

えっ？やく、まん……？うん、ならいいんだけど？

（小声で）やくまんってなんだろ……後で調べよ……

わっ、ごめんね、ほら、早く食べようあーんってするから。ほら、あーん

『う、うん。あーん』

235
236 美味しい？

237
238 『美味しいよ』

239
240 ならよかった。？どうしたの？

241
242 『その、近づかれるとその……』

243
244 近い？えっごめんね、離れるね。

245
246 『いやむしろこのままで……』

247
248 そのままでいい？そっか、じゃあこのままで過ごすね……？

249
250 えへへ、人と一緒に朝ごはん食べるの十年ぶりかも。

251 美味しいね、ご飯一緒に食べるのって。こんなに美味しいものだったんだ、久々
252 に味わった感覚だなあ。えへへ、嬉しい、嬉しいな。

253 ありがとう、今日だけでいっぱいなの幸せもらっちゃった。ありがとう。

254 ほら、もっと食べよ、あくんってするから

255 あ〜ん（フェードアウト）

256
257
258
259
260

トラック③ 五日目 彼女の家

あれ？ここ確か、あたしがクラスメイトくんのお家に上げてもらって以来だから……三日ぶりぐらいだね。

『学校外だと久しぶりだね』

うん、学校の外だと久しぶり

ねえ、この間お家に上げてもらったお礼にさ、うち来ない……？

『いいの？じゃあお邪魔させてもらおうかな』

いい？

ありがとう。

場面転換

SE

(ドアを開ける音)

(物音)

いらっしやい、ここが西園みちるのお城です。

えへへ、なんもないけど……あつあのね、昨日焼いたものだけどクッキーがあるんだ、食べれる？

『じゃあもらおうかな』

287 うん、準備するね、座ってて

288

289 S
E

290 (コップの音)

291 (カチャカチャ音)

292

293 は〜い、飲み物麦茶でよかったかな……？聞けばよかったね

294

295 『いいよ、ありがとう』

296

297 うん、ならいいんだけど、クッキー食べよ？まだいっぱいあるからさ後で包む
298 から、君のご両親にも渡してあげて？

299

300 『美味しい、料理上手だね』

301

302 美味しい？そっか、よかった。これ作ってるときね、君のこと考えてた。君の、
303 美味しいって伝えてくれた顔が頭の中にずっといるの。

304

305 君ってすごいね、あたしね、クラスメイトくと一緒にご飯食べた時からずっと
306 と心がポカポカするの。

307

308 なんてだろう。

309

310 ねえこれがかしたら幸せなのかな。

311

312 君と一緒にいたらもっと、もっとさ、いろんなことが分かりそうな気がする、
だからこれからも仲良くしてくれる？

313

『自分もそれ言おうと思ってた、俺も仲良くなりたいな西園さんと』

314

いいの？ありがとう、あたしずっと前から君と仲良くなりたいと思ってたの。
313
314 幸せだな……
315

《みちる、主人公に抱き着く》

SE

(布音)

316
317
318
319
320 しあわせ、幸せだよ。君と一緒に入れて今物凄く心が幸せ。
321 ねえもつとぎゅってしていい？
322

『いいよ、君が安心できるなら』

323
324
325 いい？ありがとう。
326

あたしなんかを家に招き入れて、幸せを教えてくださいありがとうございます、誰かと一緒に
327 食べる美味しさを教えてくださいありがとうございます。
328

ねえ、もしよければだけどまた、あたしとご飯食べてくれますか？
329

あたしとおしゃべりしてくれますか、幸せを教えてくださいか？
330

『西園さんが望むのなら』

331
332
333 嬉しい、ありがとう、君はやっぱり優しい人だね。仲良くなれる機会があつて
334 本当に良かった。ずっとそばにいてほしいな。
335

な～んてわがままだよね、ごめんね……
336
337
338

トラック④ 45目 そばにいてほしい

ねえ、今日女の子と二人っきりでいたけどどうしたの……？（不安そうに）
あつ言いたくないことならいいよ、君にも君の事情があるだろうし、あたしな
んかに……教えてくれなくても

『委員会の仕事で話してただけだよ』

委員会……？そっかあ、そうなんだ、恋人とかじゃないんだよね……？

『違うよ、恋人はいない』

うん、そっか、いないならよかった……よかった……

『ねえ、もしかしてだけど嫉妬？』

嫉妬……？そうなのかな、この思いが嫉妬なのかな……？ごめん、迷惑っ

『だとしたら俺は嬉しいな』

嬉しい……？どうして、これが嫉妬だとしたらクラスメイトくんに迷惑だよ、
ごめん、ごめんね。

『迷惑じゃない、だってオレは君が好きだから、嫉妬だとしたら嬉しい』

好き……？クラスメイトくんが、あたしのことを……

365 どうして、どうして……？

366 あたし君に好かれるような子なんかじゃないよ

367 あたし出来損ないで、役にも立てない生きてる価値なんかない人間なんだよ

368
369 ごめんね、めんどくさくて、あたし君なんかが好きって言える資格も、好きだ
370 と言われる資格もないの、ごめんごめんね（泣き出す）
371

372 《主人公、みちるを抱きしめる》

373 『やっと本当の君に触れたような気がする、大丈夫だよ』
374

375 S E

376 （布音）
377

378 どうして抱きしめるの、あたし酷い子だよ、君に好かれる資格なんて……価値
379 なんて
380

381 『資格とか関係ない、君のすべてが好きなんだ、価値がないと君が思っていて
382 も、すべての人間には生まれてきた意味が存在するのだから、安心して』
383

384 生まれてきた意味……？じゃああたしの意味は何？あたしにはわからないよ、
385 君が教えてくれるの？
386

387 『君は俺に出会うために生まれてきた、それが意味だよ』
388

389 君と出会うことが生まれてきた意味……そんなじゃあたし、君無しじゃ生き
390 られない体になっちゃう、君に依存しちゃう、それでもいいの……？でも、あ

たし、本当に出来損ないで、何にもできない、迷惑かけちゃう、家族にも捨てられたんだからいつか、君にもっ……！（想像して泣きそうになる）

『捨てない、それに俺は君の利益がどうかで好きになったわけじゃない』

利益目当てで好きになったわけじゃないのなら、じゃああたしのどこが好きなの……？あたし何にもできないよ

『料理をおいしいって言ったら、嬉しそうに微笑む君が好きなんだ、最初は可愛い子だなんて思っただけだった、でも君と仲良くなるにつれて君のすべてが愛おしくなった、だから、好きです。付き合ってください』

美味しいって言ったら微笑む顔って、それにすべてが好きってそんなの夢みたい、そんなこと言われたら本気にしちゃうよ、あたし。いいの……？

『それでもいい、君が好きだから。』

わからない、わからない、わからないよ。

あたし悪い子だよ、出来損ないで、貴方に好かれていいはずがない、信じたいけど怖いよお……

S E

（足音）

（布音）

なんで、抱きしめるの……？あたし悪い子なんだよ、いい子の振りしてる悪い

子。

ほんと、あたしを捨てた親なんか死んじゃええいいって思ってる。

あたしより優秀で、あたしのこと、姉がいることなんか知らず育ってる弟なんか消えちゃええいいって思ってる。

でも、でも、そんな自分が一番嫌で醜くて嫉妬することしかできない、そんな自分が本当に嫌で、一番消えたいって思ってる。

醜い怪物なんだよ、あたし。

君にふさわしくないよ、あたしに幸せを教えてください、暖かい家庭で育った君にこんな醜いあたしはふさわしくない。だから好きって言っちゃだめだよ……

『それでも、そんな君が好きだから伝える。好きだよ』

ばかじゃないの、クラスメイトくん。そんなこと言われたら離れなくなっちゃう、信じたくなっちゃう、こんな醜いあたしのすべてを受け入れてくれるのかって、だから見捨ててよ、あたしのことなんか、こんな怪物捨ててよ。

ごめんね、ごめんなさい、面倒くさくてごめんなさい、ごめんなさい

『謝らないで、泣かないで、俺は君の味方だから、安心して』

でも、でも、でも……

貴方の好意を素直に受け取れなくてごめんなさい、あたしが幸せな家庭に生まれてなくてごめんなさい、普通の家庭に生まれて君と出会っていたらもっと素直になれたのに、ごめんなさい、ごめんなさい。

SE

(布音)

417

418

419

420

421

422

423

424

425

426

427

428

429

430

431

432

433

434

435

436

437

438

439

440

441

442

443 (泣きそうな声で) どうしたの、クラスメイトくん……?
444
445 んっ、ふぁっんっ (キス音激し目十秒ほど)
446

447 どうしてキスなんか……あたし言ったよね、捨ててって。

448 なのにどうして、せっかくあたしから離そうとしてたのに、こんなことされた
449 ら

450 ずっと一緒にいたくなっちゃう信じたくなっちゃう、でも怖いよ

451 信じたいの、君のこと、でも最初は優しかったのにあたしが役に立たないって
452 分かったら捨てたパパとママの顔が頭に浮かんで怖くてどうしたらいいのかわ
453 からないの、君はそんなじゃないって分かてる、でも怖いよ……
454

455 『大丈夫だよ、もし裏切ったら刺してもいい、だから信じてくれ』
456

457
458 いいの……? 裏切ったら刺していいなんて……そんなこと、信じていいんだよ
459 ね? あたしそんなこと言われたら信じちゃう、信じたくなっちゃう。
460

461 ねえ、君のこと傷つけたくない、だから裏切らないで、一生好きでいて。
462

463 『裏切らない、ずっと好きだよ、だから俺のそばにいてください』
464

465 あたしからもお願いします、ずっとそばにいて、おかせてください
466
467
468

469 トラック⑤ 初めての

470 (処女なのでそこまで快樂を拾えていません)

471
472 えっと、その、ハジメテだから……

473
474 『わかってる、俺もだから』

475
476 うん、知ってる。じゃなきやヤダ。ねえクラスメイトくん、君は痛いことしな
477 いって分かってるから……、だから大丈夫だよ。でも優しくして、ください
478 ねえ、ぎゅって抱きしめて……？ (甘えた声)

479
480 S E

481 (布音)

482
483 あたたかい、安心する……えへ、幸せだなんて。

484 あたしなんかに来ていいはずがない幸せで、心が満たされてる。

485
486 だいすき、だよ。ねっキスしよ……

487
488 ふぁっんっ (優しいキス)

489
490 嬉しい、これでやっと君と結ばれることができるんだ。

491
492 もっとキスしよ？

493 (少し激しいキス、先ほどより10%ほど強くお願いします)

494

495 （片耳に近寄り）

496 ねっ、クラスメイトくん、あたし幸せだな。君と出会えて。

497

498 服、脱ぐね

499

500 S
E

501 （布音）

502 （スカートの音）

503

504 どうか、この下着。かわいい……？君の好み？

505 新しく買ったんだけど似合ってる？大丈夫かな……？

506

507 『似合ってる』

508

509 えへへ、そっか、よかった。似合ってないって言われたらどうしようって思っ

510 てたの。よかった。

511 あたし、嬉しいな。嬉しい。

512

513 ねえしょっか……？

514 その、怖いからキスしながらしてほしいです……

515 （キス、15秒ほど、適度に喘いでほしいです、処女なのでそこまで快樂を拾

516 えていません、しかし初エッチの緊張で少し敏感になっています）

517

518 S
E

519 （下着をさする音）

520

『濡れてる』

濡れてるって、そんなこといわないでよお……（ととってもかわいい、はずかしがる声で）

下着脱ぐの……？わかった……何その顔脱がせたいの……？恥ずかしいけどいいよ……

SE

（布音）

うう、恥ずかしい……

こんなに恥ずかしいんだから、君も同じ経験してよ。

ほら、パンツ脱いで……？君もあたしの見たんだから、あたしにも君のおちんちん見せてよ……もう逃げないの、ほら！

（片耳）

っくかっまくえっくた！あたしから逃げようなんて思わないでね、あたしを捕まえて彼女にしたんだから。

SE

（布音）

すこし勃起してる、あたしとのキスに興奮したの……？したんだ。
ふふっ、触ってご奉仕してあげる。

SE

547 (手コキ音)

548 きもちい？あたし初めてだからわかんないけど、頑張って勉強したんだ、あつ
549 でもAVとかじゃなくてそういう書籍？っていうのネットで見かけたから…
550 …

551 嫉妬なくていいよ……君のモノ以外見る気なんてないし、見たくもないから
552 見たのは小説だったし……

553 わっ、なんで少しおっきく……

554

555 『興奮させること言うから……！』

556

557 興奮したんだ……そっかあ、あたしなんか興奮してくれたんだ、嬉しい。

558

559 『あたしなんかじゃないだろ』

560

561 そうだね、あたしなんかじゃないね。あたし、君の彼女だから、彼女に興奮し
562 てる素直なおちんさんなんだね、好きな女の子に興奮すること言われてう
563 れしいね。

564

565 『めっと激しくしていいよ』

566

567 激しくだね、わかった。

568

569 S
570 E

571 (すこしはげしい手コキ音)

572

きもちい？ふふっそっかあ、よかった、ねっキスしよ？

573 (キス、長めに、少し吐息を出してください)

574 いきそ？初めてで興奮してるからいきそうなんだ、彼女に手コキされるなんて
575 初めての経験だよ、伊ってもいいよ、ほら、伊って？
576

577 S E
578

579 (射精音)
580

581 いっぱい出したね、じゃあいい子のクラスメイトくんにはご褒美のキスして
582 あげるね。

583 (キス、五秒ほど)
584

585 ふふ、ご褒美のキスなのにまたおつきくなってきたね。

586 ねえ君のおちんちんを可愛がるのも好きだけど、あたしも構って？

587 ほぐして、一緒に気持ちよくなる？
588

589 S E
590

591 (くちゅ音)
592

593 濡れてるでしょ……？君のおちんちん手でシコシコしてただけなのに、いっぱ
594 いとろとろになっちゃった……

595 あたしも変態さんになっちゃった……
596

597 指入れていいよ？
598

598 S E

(挿入音)

うっ（処女なので膣内が狭いため、苦しそうでお願いします）

やっぱりはじめてだから、少し痛いや……

でも、君が相手だから幸せ、嬉しいよ

えへへ、うん、もう大丈夫、動かしていいよ？

SE

(優しい手マン)

（十秒ほど喘いでください、処女なので苦痛と快楽の真ん中ぐらいです）

少し痛いけど気持ちがいいのが上回ってる……もっとして……？

SE

(少し激しい手マン)

（十五秒ほど喘いでください、少しほぐれて来たのか快楽が拾えています）

ひゃあっ！（Gスポットに当たっています）

なんか、そこだめ、だめ、変、気持ちがいい。

だめっ、だめっ、あっ（五秒ほど脳みそ真っ白の喘ぎ声）

ひゃっ、んっ……！！

625 はあ、はあ、なにいまの、わかんない、きもちいのがずっと、ずっと……

626

627 『イケたんだね』

628

629 イった……？そうなのかな、わかんない、すっごく気持ちよかった……

630

631 ねえ、もう大丈夫だから、入れていいよ……？

632

633 S E

634 (ゴムをつける音)

635 (挿入音)

636

637 んっ、指より太い……

638 はあ、はあ(処女なので、中はまだきついたため痛みがあります)

639

640 『血、でてる……』

641

642 さっきの痛み、処女膜が破れた痛みだったんだ……

643

これで証明になったね、君に初めてを捧げた証明。

644

嬉しい、君にあげれたんだ、ハジメテ。

645

あたし忘れないから、ねっ痛み薄れたからうごいて……？

646

647 S E

648 (優しいピストン音)

649

んっああ……あっきもちい、もっと一緒にどろどろになろ……？だからもっと

650

動いて大丈夫だよ……？

SE

(少し激しいピストン音)

ひゃあ、んっはげしっ、けどきもちいい。

すぎ、すぎ、すぎ。

いっしょになれてるのうれしい、もっといっぱいしょ？好き、好き、好き。

もっともっと、一緒に

SE

(ピストン音、さらに激しくなる)

ひゃあ、あゝあゝー！！

すぎ、きもちいい、いっしょにきもちよくなろう。もっと、ばんばん♡ってして、一緒にイコ？

(十秒ほど喘いでください)

いっっ、さっきのきもちのきちゃう、まって、むり、むりい……！

『おれもいくから……！』

あゝー！！あゝー！！

SE

(射精音)

（呼吸音、整うまででいいです）

いっしょに、いっちゃったね……初めてなのに、ねっもつと近づいて？

（キスしてください、四回ほど）

だいすきだよ、愛してる、君に初めて上げられてうれしい。

これからもよろしくね、クラスメイトくん

ねっ、キスマーク付けていい？

『ごいよ』

ありがとう

（リップ音激しく）

うまかついた、これであたしのモノだって証がついて嬉しいな

トラック⑥ あれから

（処女卒業から数か月たっている為、快樂を拾える体になっています。また、付き合い始めて毎日褒められているのである程度自己肯定感上がっています）

ねえ、えっとその、今日久々にしない……？

わっ笑わないでよあたし勇氣出して誘ったんだよ？

もーそんなにわらわないで……

だって、大学生になってからあんまり時間なくてできなかったし……あたしさみしかったんだよ……？

ねっご奉仕するからしよ……？

顔こっち向けて？

（激しいのキス）

いきなりキスされてびっくりしちゃった？

でもキスただけでトロトロの顔になってる。

下は……ふふふっ大きくなってる、やっぱり君も期待してた？

だって夏になって初めてのお泊りだもんね。

やっぱり期待してたの？

『してた』

729 してたんだろ？えっち♡でもあたしもだよ。
730 ねっしょっか。

731 ほら、服脱いで？
732

733 S
734 E

(布音)

735
736 ふふっ、ちょっと勃起してるね。

737 舐めてあげる。
738

739 (フェラ音、十秒ほど)
740

741 ふふ、このまま続けたらイキそう？だ〜め
742

743 お胸で気持ちよくなって？
744

745 S
746 E

(布音)

747
748 ほら、クラスメイトくんのだいすきなお胸ですよ？
749

750 はさんであげるね。
751

752 S
753 E

(可能であればローション音)

754 (あればはさむ音、動作音)

動くね。

SE

(ゆっくりめのパイズリ音)

こうやってゆっくりされてじらされるの好きでしょ？

気持ちがいいのずーっと続くのきもちいね？

早くしてほしい？じゃあおねだりして？

可愛い可愛いみちるちゃん、もっと早くお胸でシコシコしてほしいですって。

『それはっ』

言えないの？

言えるでしょ？言って？

可愛い君だけの彼女のみちるちゃんのお胸で、シコシコして？って

『可愛い、彼女のみちるの胸で、シコシコして、ください……』

よく言えました。

SE

(少し早いパイズリ音)

きもちがいいですね♡すきすきっていつて？

『すぎ、すぎ、好きだよ』

あたしも大好きだよ。好き♡好き♡

君だけしか見てないよ、好きだよ、大好き、愛してるよ。

ほら、可愛い彼女ちゃんのお胸でイっちゃえ。いけ、いけ♡

君専用のお胸でシコシコされてあたしの顔に精液ぶちまけちゃいなよ、好きでしょ？あたしを汚すの。ほら、いけ、いけ、いっちゃえ♡

SE

(射精音)

いっちゃったね、でもごめんね、あたしまだ気持ちよくしてもらってないから
またおつきくなつて？

(フェラ音、なるべく下品に、十秒ほど)

ふふ、また起ってきた。

二回戦目行こうね？

君と気持ちよくなりたいから

SE

(布音)

(スカート脱ぐ音)

『ぽんぽんぽんぽんぽん？』

今日は中ほぐさなくていいの、大丈夫だから

(片耳できれば正面から見て左)

最近、といつても二週間前ぐらいから生理不順を治すためにピル飲み始めたから、中、出していいよ。

『でもっ』

いいの、それに欲しいの？だめ？君の精液中に出してほしい。

『だったらまあ……』

あたしに甘々さんだね、クラスメイトくんは、ああ今はクラスメイトじゃないから彼氏くんだけどね♡

ほら、横になって？騎乗位してあげる

うん、ありがと、入れるね……

SE

(挿入音)

んっ…… あゝ♡(トラック⑤より快楽を拾えています)

っ……！奥までっ……気持ちいい？あたしも気持ちいいよ、動くね……

S
E

(ピストン音)

あっんっ……君に動いてもらうのもすきだけど、自分で動くのもすきい……
きもちい、んっ

(喘ぎ声十五秒ぐらい)

あゝ♡♡すきっ、きもちい、好き好き好き、好き……

でも、だめっ、気持ちいところ当てるのむずかしい、

S
E

(ピストン音フェードアウト)

ねっいつもみたいに犯して？

『いいよ、俺も言おうと思ってた』

寝バックしてみる……？その、えっと恥ずかしいけど、後ろから獣みたいに犯
されてみたいなあって……だめ、かな……？

『えっち』

えっちじゃないもん……

獣みたいに犯されても君に愛されてるって自覚できるから好き……

だから、ほら、犯して……？

S
E

(抜く音)

一秒置いて

(物音、布団の音)

んっ、準備できたよ、入れて……？

S
E

(挿入音)

あゝ♡きたあ……♡

S
E

(まあまあ激しいピストン音)

うゝあ、あっあっんっ (十秒ほど喘いでください)

きもちい、すき、好き。好き。

後ろからガンガン疲れて、気持ちいところ当たるの好き

もっと、もっと、

あっあっ (二十秒ほど喘ぎで)

すき、彼氏くんの、おちんちんきもちい、もっと、もっと

859

860

861

862

863

864

865

866

867

868

869

870

871

872

873

874

875

876

877

878

879

880

881

882

883

884

S
E

(さらに激しいピストン音)

ひゃっ、あっはげしっ

すき、きもちいとこずつと当たってる

あっ、あっ

だめ、ずつと、きもちい。

すき、すき、すき。

いく、いきぞ、だめっだめっ

あ、あっあっ

いく、いっしょいこ？

中出して？気持ちよくなる？んっ

S
E

(射精音、長め)

はあ、はあ

いっぱい出したね……

中に出せるってことでそんなに興奮した？

『した』

ふふ、やっぱそうなんだ、じゃあさ大学卒業した後、結婚したらいっぱい中に
出しているからね？約束

【完】

911
912
913
914
915
916
917
918
919
920
921
922
923
924
925
926
927
928

作
ネ
ク
コ

本書の内容を無断転載、二次配布、無断使用することを固く禁じます。